



ROTARY
MAKING A
DIFFERENCE

三条北ロータリークラブ週報

2017-2018年度

国際ロータリー会長：イアンH.S. ライズリー「ロータリー：変化をもたらす」

第2560地区ガバナー：新保 清久「クラブと地区の変革をめざそう」

—MakingADifference in Club and Our District—

三条北ロータリークラブテーマ

「ロータリーの魅力を再確認し、ともに変化をもたらそう」

会長：渋谷 義徳

幹事：石黒 隆夫

SAA：松山 浩仁

例会日：火曜日12:30～13:30

例会場：三条ロイヤルホテル TEL34-8111

事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内

TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488

HP：<http://www.sanjo-nrc.org>

AD：north@sanjo-nrc.org



例会日 2017. 10 . 10

累計No.1473

当年No.14

本日の行事：「米山月間」

- ◆本日の出席：65名中34名
- ◆先々週の出席率：65名中55名 84.62%
(前年同期 86.36%)
- ◆9月の出席状況：会員数65名
例回数4回
平均出席率 85.00%
(前年同月 84.47%)
- ◆本日のゲスト：
米山奨学生
ヒシグトグトフ、エンフジンさん
カウンセラー 長島 浩二 様
- ◆先週のメイクアップ (敬称略)
10月5日加茂RC 岡田 健
7日米山奨学委員長セミナー
吉田文彦

* 本日の配布書類等

- ・週報No.1471・No.1472
- ・ロータリーの友10月号
- ・ガバナー月信No.4 (10月) (閲覧用)
- ・米山豆辞典
- ・11/5 五十嵐川クリーン (出欠確認)

会長挨拶：渋谷義徳会長



皆さんこんにちは。

先週は10月3日に例会がなく、10月5日の四クラブ合同例会と振替になりました。四クラブ合同例会には33名の出席をいただきありがとうございました。今週は3連休明けで、うっかりすると例会を忘れがちなところを、しっかりと出席していただきありがとうございます。

本日の例会行事は米山奨学生のヒシグトグトフエンフジンさんの卓話です。カウンセラーとして長岡ロータリークラブの長島国際奉仕委員長がご一緒されています。ようこそお出でくださいました。卓話よろしく申し上げます。

先週は地域活性化の大きなイベントがいくつも開かれ、いずれも大盛況だったと地元新聞社が報じていました。「つばめさんじょうトレードショー」「工場の祭典」「JA南蒲秋の収穫祭」「本寺小路あかりものがたり」などのどの行事にも出展者、実行委員会役員などの立場で関わりを持たれた会員が大勢いらっしゃいます。私はその点で三条北ロータリークラブを誇りに思っています。

さて、9月29日に開かれた指名委員会で推薦をしてもらった、次年度会長エレクトに就任を承諾してもらいましたことを報告させていただきます。会長の最大の課題であります次年度会長エレクト

ト選任の目途が付き、肩の荷が降りて軽くなりました。これからは11月8日の社会奉仕事業 尾木直樹氏講演会の開催準備に向けて傾注することができます。

10月は地区の行事が集中しています。14日(土)15日(日)の二日間にわたりライラ研修が、胎内ロイヤルホテルで開催され、シンワ測定(株)さんから2名、三条印刷(株)から1名の3名が参加します。佐藤弘志青少年奉仕委員長と私も一緒に参加し世話役を務めてきます。29日(日)は地区大会が新潟市の朱鷺メッセで開催されます。33名の申し込みをもらっています。大変ありがとうございます。

ト選任の目途が付き、肩の荷が降りて軽くなりました。これからは11月8日の社会奉仕事業 尾木直樹氏講演会の開催準備に向けて傾注することができます。

2017年度がはじまって3ヶ月が経過しました。次年度会長エレクトの就任を承諾してもらったことですし、これから本格的に会員増強に精力的に取り組む覚悟です。今日10月10日は目の愛護デーだそうです。会員増強にあたり、職業分類からみて、眼科医の会員がいないと思いました。三条には評判のよい眼科医が数軒あります。会員のなかにも眼科医の先生と顔見知りの方がいらっしやいましたら、情報を知らして欲しいものだと思います。会員増強について私もこれまでに数人の人に声掛けをしていたのですが、これからはつこく、つこく入会を誘ってゆきます。皆さんのお力添えをお願いしてあいさつを終わります。ありがとうございました。

幹事報告：石黒隆夫幹事



- ・インターアクト委員長より 年次大会報告書送付について（受付にあります）
- ・五十嵐川を愛する会より クリーン作戦にご協力をお願い
日時 11月5日(日)7:00~8:00 場所 五十嵐川両岸
参加人数把握のため、出欠表を回しますの記入をお願いします。
- ・新保ガバナーより 九州北部集中豪雨義援金のお礼と報告
第2560地区として250万円を第2700地区ガバナー宛て送金、
日本全国の地区より総額8,179万円の義援金が寄せられ、福岡県知事に託したとの報告が届いております。

理事会報告：第4回平成29年10月10日(火) 11:30~12:30 於：三条ロイヤルホテル

出席者：渋谷義徳、高橋研一、澁岡 茂、石黒隆夫、石川勝行、松山浩仁、金子太一郎
斎藤 正、石川友意、岡田 健、花井知之、外山晴一、西村 護、外山裕一、今井克義
出席数15/15（内委任状2名）

- | | |
|--|----|
| 協議事項1. 尾木直樹氏講演会の件（経過報告） | 承認 |
| 入場整理券は配布終了 | |
| 2. 指名委員会の件（報告） | 承認 |
| 12月年次総会に提出 | |
| 3. 2012-2014 米山奨学生ファム君結婚式の件 | 承認 |
| 10/22 ベトナムで結婚式 カウンセラー米山会員出席
クラブからのお祝いメッセージ届けて貰う | |
| 4. グローバル補助金プロジェクト参加の件（報告） | 承認 |
| 地区からの決定報告を受けて送金予定 | |
| 5. 11月役員理事会開催日程の件 | 承認 |
| 10/31(火) 11:30~開催する | |
| 6. 講演会反省慰労会の件 | 承認 |
| 11/14(火) 18:30~北野水産 | |
| 7. 川瀬ガバナー年度地区職業奉仕委員推薦依頼の件 | 承認 |
| 羽賀一真会員を推薦 | |

委員会報告 社会奉仕



尾木直樹講演会の整理券はほぼ配布終了しました。当日、確実に来場して頂く様にフォローをお願いします。
恒例の11/5五十嵐川クリーンが実施されます。休日の早朝1時間です、ご協力頂ける方は宜しくお願い致します。参加者はメイクアップ扱いとなります。

*******ロータリー財団ボックス10日現在累計172,000円*******

・本日は米山月間のため財団BOXはお休みしました。

*******米山奨学ボックス10日現在累計294,000円*******

・「米山月間」を記念して、皆さんからご協力いただきました、ありがとうございました。
浅間 一洋君 米山委員ですが本日は欠席させていただきます。皆様に感謝。

*******ニコニコボックス10日現在累計324,000円*******

- 小林 繁男君 えひめ国体軟式テニスに孫が出場、私も四国まで行って来ました。高校男子1回戦で負けました。
- 渋谷 義徳君 次年度会長エレクト候補を承諾して頂きました。皆さんのおかげです。ありがとうございます。
- 森 宏君 昨日は新しいコースの新潟シティマラソン走って来ました。港トンネル内の空気がよどんでいて気分が悪くなりました。
- 笹原 壯玄君 彼岸が終わったら10月はお会式が12日、13日と催されて休む暇もありません。早引きします。
- 石黒 隆夫君 長岡ロータリークラブ国際奉仕委員長 長島様、米山奨学生ヒシグトグトフエンフジン様、三条北ロータリークラブへようこそ、本日はよろしくお願ひ致します。
- 中條 耕二君 米山奨学生エンフジンさん、長岡RCカウンセラー長島浩二さんようこそ。スピーチ“一期一会”ありがとう。
- 吉田 文彦君 本日は米山月間行事です。エンフジンさん、長島様、心から感謝申し上げます。
- 坂内 康男君 米山月間に協力ありがとうございます。長岡より大変ご苦勞様です。
- 石川 一昭君 BOXに協力
- 梨木 篤史君 //
- 本間建雄美君 いつもBOXにご協力ありがとうございます。今後とも宜しくお願ひ致します。
- 羽賀 一真君 米山奨学生エンフジンさんようこそいらっしやいました。



*** 9月のコメント賞は笹原壯玄会員です。**

本日の行事：「米山月間」 米山奨学生スピーチ



吉田文彦米山奨学委員長

本日は「米山記念奨学会」の月間行事でお二人のお客様をお迎えしています。モンゴルからの奨学生エンフジンさんは長岡大学に留学されています。モンゴルは海がないので生の魚が苦手と聞いていましたが、今日はお刺身が出てしまいました。お詫び申し上げます。

留学は4年目で米山奨学生としては2年目です。そしてエンフジンさんの世話クラブ長岡RC国際奉仕委員長でエンフジンさんのカウンセラーの長島浩二さんです。お二人ともようこそお出で下さいました。心より歓迎申し上げます。今日は宜しくお願ひ致します。



奨学生紹介：カウンセラー長島浩二様

今日はエンフジンさんと私とお招き頂きありがとうございます。私は入会してまだ3年目で、初めて他クラブを訪問させて頂きました。長岡RCとは雰囲気も違い、食事でも楽しませて頂きました。

継続の奨学生ですので昨年(入会2年目)からカウンセラーをやらせて頂いています。何をすればいいのか、カウンセラーとは何?からスタートしましたが、エンフジンさんが非常に優秀な娘だったので私は非常に助かりました。特に日本語が堪能でコミュニケーションをとるには楽でした。残り後半年ですが、色々、楽しみながらやっていきたいと思っています。これから、彼女が発表してくれると思いますのでお聞き下さい。



「一期一会」ヒシグトグトフ、エンフジンさん

皆さんこんにちは。只今ご紹介頂きました、長岡RCから世話クラブになって頂いている長岡大学4年生のエンフジンと申します。テーマを一期一会にしましたが、米山奨学生になっての感想、体験についてお話しさせて頂きます。

先ず母国モンゴルの紹介を少しさせていただきます。アジア大陸の中央にあり、日本の県にあたるのは21あります。北はロシア南は中国との国境があります。156万km²です。大きいのですが人口は300万人程しかいません。モンゴルには東京のような大都市は無くして首都ウランバートルに人口の1/3が暮らしています。地方には遊牧民の生活が続いています。遊牧民はゲルという移動できる住居で家畜を育てて生活しています。私は生まれも育ちもウランバートル市です。



初めて日本に来た時は日本人の人達はモンゴルというと遊牧民のイメージがあつて「学校は馬で通っていますか」などとよく聞かれました。モンゴルは冬すごく寒いー40℃位になります。雪は降りますが、直ぐに凍ってしまうので長岡みたいにいっぱい積もりません。夏は30℃になるので激しい温度差があります。こんなモンゴルから日本にやってきたのは



2014年4月です。長岡大学に入学して3年目から米山奨学生になりました。小論文、指導先生からの推薦状など沢山の書類を提出後に大学での選考があります。長岡大学で4人希望して地区の面接には3人が推薦されました。地区の選考は新潟で行なわれました。面接、グループディスカッションですが多くの留学生がいたので一日かかりました。1ヶ月半位後に結果が出ました。5月にオリエンテーションがありました。継続している奨学生は3人であとは新しく奨学生になった人達でした。担当の先生から「合格したよ」と聞きましたが信じられなくて「本当に私が合格したんですか」と2・3回聞きました。直ぐに母に電話したら喜んで泣いていました。日本に留学している留学生にとって米山奨学生に選ばれる事は大事なことで、これからいろんな事に頑張るチャンスを与えてもらったと思います。奨学生になったおかげで勉強に集中でき、世話クラブの例会、地区の行事などに私は継続なので2回参加できてとても楽しいです。



燕の中学生と米山奨学生が一緒になって異文化理解セミナーがあり楽しかったです。

11月の学友会総会、3月の終了式では中国からの友達もできました。米山奨学金制度はお金だけの支援では無くしてカウンセラーや世話クラブの人達との交流、奨学生同士の交流、他のロータリーアンの方々とも交流できコミュニケーション能力を高める事ができると思います。教科書にも載っていない知識を身につける事ができ、今まで聞いた事も無い話なども聞くことができ嬉しいです。こんなに素晴らしい奨学金制度はないと思います。



こんな風に考えていたら、米山奨学生になれたことは人生一度の機会、一期一会だと思い、今日のスピーチのテーマとさせて頂きました。

あと半年、大事にしてできるだけ沢山の事を知っていきたいと思っています。

米山奨学生である事を誇りに思って、終わった後もこの気持ちを忘れずに毎日の生活を精一杯頑張りたいと思っています。

奨学期間が終わって母国に帰っても学友会に入ることができます。モンゴルにもモンゴル学友があり、米山奨学会やロータリーの人達と係わって行きたいと思っています。

私が米山奨学生でいられるのは全てロータリアンの人達のお陰で、感謝の気持ちでいっぱいです。モンゴルと日本の懸け橋になって必ず皆さんに恩返ししたいと思います。これからも宜しくお願いします。

質問にも丁寧に答えて頂きました。



・ゲルにテレビなど電化製品がありますが電気は太陽光ですか

太陽光発電ですが日本のように大きなのは無いですが、個人で使っているようです。



・日本に来て一番驚いたこと

日本のサービスが丁寧、そこまでする必要があるのかなと思えるくらい丁寧すぎて、日本に来て4年目ですが慣れてしまって母国に帰ると「アッ」と驚きます。

レジの人が「いらっしゃいませ」と言ってくれますがモンゴルは無口でやっています。



・日本に来て一番感動したことは米山奨学生になれた事

・日本語がとても上手ですが日本に来る3年前くらいから勉強し始めました。新モンゴル学校と一緒に日本語を教えている桜学校に高校を卒業してから行きました。

モンゴル文化教育大学という日本語を教える学校にも行きました。

桜学校と長岡大学は昔から繋がりあり、長岡大学の入学試験を受けました。

・有名な人は

一番有名なのは朝青龍だと思います。白鳳も有名ですが、今現地にいるのが朝青龍なので

・嫌いな食べ物は生魚と聞きましたが好きな食べ物は

日本のデザート、ケーキとかは好きです。

・日本にきて大変だったことは

1年目は生活費の為にバイトしましたが、分からない事がいっぱいで大変でした。



最後に吉田委員長から

先日のセミナーで今年は米山奨学会が財団になって50周年という記念の年という事もあって、目標値達成のプレッシャーをかけて来ました。今年目標額は年間1人当たり2万円です。今年793名の奨学生がいます。モンゴルからは33名の方が奨学生になっています。モンゴルには米山奨学生だった方が設立された「新モンゴル学園」があって日本式教育が行なわれていて日本語は堪能だそうです。

2017-18年度は
財団設立50周年

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース



ハイライトよねやま

Vol.210

学友・ロータリアンが大集合！ — 感謝 in 熊本 —

「世界米山学友による感謝 in 熊本」（主催：米山学友合同実行委員会）が8月26日、熊本市内ホテルで開催され、世界18の国・地域からの奨学生と学友196人、ロータリアン204人、その他家族などを含め総勢444人が参加しました。

このイベントは、学友によるロータリー米山記念奨学会財団設立50周年への祝賀に加え、今後、国内外の学友・学友会が横のつながりを持つためのプラットフォーム、「世界米山学友会」の発足を目的としたものです。

同日午前中には、有志80人が益城町立飯野小学校を訪問。当時の被災状況について校長先生の話に耳を傾け、義援金40万円を贈呈しました。

17時から第一部「世界米山学友会設立式典」が始まり、米山梅吉翁の生涯を描く朗読劇、全炳台さんから世界米山学友会の設立が宣言され、次回は2年後、モンゴルで開催することが発表されました。また、台湾・韓国の学友がそれぞれスピーチをしたあと、米山学友合同会から第2720地区ガバナー永田壮一氏へ熊本大地震の義援金

100万円が贈呈されました。

第二部の懇親会では、タイや韓国、また学友会・ロータリアンのコラボレーションによる民族舞踊と合唱が次々に披露され、会場は大盛り上がりでした。サプライズでくまモンが登場すると熱気は最高潮に達し、子どもから大人まで一緒に“くまモン体操”を踊りました。

会場では偶然の出会いや再会に驚き喜ぶ姿が多くみられました。最後の参加者全員での「手に手つないで」は、会場いっぱいに広がっても足りないほどで、幾重にも折り返しながら、弾ける笑顔で手を握り、再会を誓い合って閉幕となりました。



寄付金速報 — 10月の米山月間に向けて —

8月までの寄付金は前年同期と比べて6.3%増（普通寄付金：3.5%増、特別寄付金：11.9%増）となりました。今月は大口法人寄付をいただいたことにより、8月単月のみで1億円を超えました。これは2001年度以来16年ぶりです。皆さまのご支援に厚く御礼申し上げます。当財

さまざまな寄付のカタチ

当会第2550地区理事をおつとめいただいている飯村慎一氏から1千万円の法人寄付をいただきました。同氏は今年3月、地元の宇都宮大学へ1億1千万円を寄付し、経済的理由で修学困難な日本人学生への支援にあてたことで知られています。飯村氏からコメントをいただきました。

【飯村理事より】このたびは米山奨学会へ寄付の機会を与えていただき、ありがとうございます。国籍にかかわらず、次世代の人材を育て、平和の大使を育成することは私たちの責務だと思っています。米山梅吉翁の平和の精神が今ほど求められている時期はないのではないのでしょうか。近隣諸国の政情は不安定ですが、政治家にはできない事を、根気強く、民間の力で、少しでも実現していきたいと思っています。

団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当会への寄付金には所得税・法人税の税制優遇を受けることができます。相続税も非課税となります。財団設立50周年の米山月間には、ますますのご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。